



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2016 - 2017

Rotary
District 2680



vol. 11
MAY. 2017. 5

GOVERNOR Yoshisada Murotsu

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

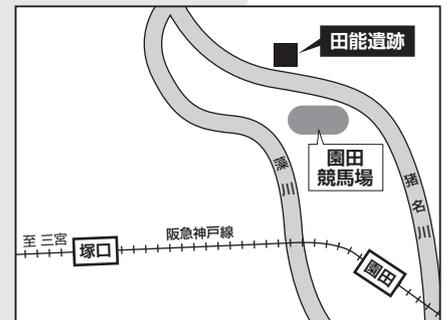
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【田能遺跡】

弥生時代の全期間にわたる集落跡です。竪穴住居のほか木棺墓、土抗墓、壺・甕棺墓などの墓、碧玉製管玉の首飾りや白銅製の腕輪を身に着け、特別な扱いを受けていたと思われる人物の墓が発見されています。

発掘された遺構は地下に保存され、住居や高床式倉庫は復元され、出土資料は資料館で公開されています。

* 阪急「園田駅」より阪神バスで約7分、「田能口」下車後北へ徒歩15分*



CONTENTS

ガバナーズレター.....	1	2017学年度新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション.....	9
Rotary Talk 地区大会を終えて.....	2	2017年会長エレクト研修セミナー.....	10
GGプロジェクトが世界20位に.....	3	地区補助金（奉仕プロジェクト）実施報告.....	11
2017-20年規定審議会代表議員の選出.....	4	ローターアクト指導者育成セミナー.....	12
RIJYECの多地区合同奉仕活動を承認.....	4	日本RYLAセミナー報告.....	12
神戸有馬ロータリークラブRI脱会.....	5	地区委員会報告.....	13
文庫通信.....	5	ご入会おめでとうございます.....	16
コーディネーターNEWS 5月号.....	6	ご協力に感謝します.....	16
阪神第1IM.....	7	神戸まつりポリオ撲滅パレードのお知らせ.....	17
東播第3IM.....	7	5月の地区活動予定.....	17
2018学年度米山記念奨学金大学説明会.....	8	訃報.....	17
米山記念館便り.....	8	出席報告（2017年3月末）	

ロータリークラブの 会長と幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 室津 義定 (尼崎 中)

5月は「青少年奉仕月間」です。青少年奉仕についてお話しします。

国際ロータリー第2680地区では、地区委員会活動として、国際ロータリーの常設プログラムの中から、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、および青少年交換プログラムを実施しています。そして、それらの活動に対して資金支援を地区奉仕プロジェクト特別会計から行っています。なお、今年度は地区重点目標として、青少年交換プログラムを持続的に実施するための体制整備に関して、プログラムの法人化、青少年交換特別会計および危機管理基金の設立を行うことができました。青少年奉仕としては、これらのほかに、クラブが地区補助金を利用して実施したり、独自の資金で行っている奉仕プロジェクトがあります。

ロータリー章典では、青少年奉仕に関して、次のように記載されています。

1. 青少年奉仕の基本原則

国際ロータリーの第五奉仕部門である青少年奉仕は、「指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化をもたらされることを認識するものである」と書かれています。それは、青少年が将来出現する課題を克服できるよう、私たちが、ロータリアンとして、青少年への奉仕、青少年の将来に対する奉仕、さらに人類全体への奉仕を通じて様々なツールを提供しようと努力することです。一つの奉仕部門において、青少年に対するプログラムやプロジェクトを組み合わせることで、クラブや地区はより強いアプローチで、この価値ある活動に関与することができます。

青少年奉仕には、以下の事項が含まれます。

- ① 青少年の間での高い倫理基準および倫理的な意思決

定を奨励する。

- ② 青少年のニーズや願望や関心を理解し、認識する。
- ③ 地元の地域社会でのプログラム実施を通して、青少年に機会を提供する。
- ④ 国際ロータリーが提供する人道的、指導力養成、教育関連のプログラムへの青少年の参加を奨励する。

2. ロータリーの青少年奉仕プログラムのビジョンおよび理念

ロータリーの青少年奉仕プログラムは、未来への投資です。すなわち、私たちの子孫や地域社会やロータリーの未来への投資なのです。ロータリーの青少年奉仕プログラムを通じて、ロータリアンは青少年とロータリーの理念や伝統を共有します。それらのロータリーの理念や伝統には、次の項目が含まれます。

- ① ロータリー・ファミリー内での友情
- ② 地域社会および国際社会への奉仕
- ③ 世界の全ての人々に対する理解、その文化に対する理解、風習に対する理解。それは世界平和の基盤となります。
- ④ 全ての価値ある職業への敬意
- ⑤ 倫理的な意思決定の指針としての四つのテスト
- ⑥ ロータリーの将来への投資意識を促進させるための革新的なリーダーシップの機会

青少年との様々なプログラムや継続的な関係を通じて、ロータリーは世界の将来のリーダーたちのビジョンや希望、期待を通して、未来を垣間見ることができます。

我々は、国際ロータリーの常設プログラムを推進する共に、青少年奉仕の基本原則に基づいてその他の青少年奉仕にも取り組みたいものです。

(リソース：ロータリー章典2017年1月版)

ロータリーの基本10 地区大会を終えて

地区研修リーダー **石井良昌** (尼崎西)



2017年3月4日と5日はわが2680地区（兵庫県）室津義定ガバナーのもとでの地区大会でした。

1日目は会長・幹事会と地区指導者育成セミナーで、曾秋聯（William Tseng）RI会長代理様（台湾・高雄市）

と、ピチャイ・ラタクル元RI会長様お二人の講演でした。講演終了後、私の所感を、次のように感謝の意を込めて述べさせていただきます。

まずピチャイさんの講演の前にお聞きしたことで、ピチャイさんがガバナーになられた年齢が36歳と日本では考えられない若さでガバナーになられたことに驚きましたと報告しました。



講演は終始「ロータリーは基本に戻れ」とロータリーの精神を熱弁されました。すなわちロータリーの奉仕理念を、しっかりと理解するべきであるということです。まず奉仕の理想は奉仕の理念であり、英語ではideal of serviceで表します。Official Directoryの裏表紙に、Rotary clubs everywhere have one basic ideal- the "Ideal of Service" which is thoughtfulness of and helpfulness to others. 和訳すると、「ロータリークラブは他者に対する思いやりや他者のお役に立つという奉仕の理想という基本理念を持っている」と書かれておりますが、ロータリーでは、このthoughtfulnessすなわ

ち「思いやり」とhelpfulnessすなわち「お役にたつ」ということばがロータリーの真髄であると私は信じております。

このideal of serviceという奉仕理念はロータリーの最重要な理念で、その目的は人々に平和と幸せをもたらすことであります。ピチャイ・ラタクル元RI会長様はロータリーの奉仕理念は絶対に変えてはならないものであり、ロータリーの原点に戻れと強調され、全く同感で感動した講演となりました。

また、William Tseng RI会長代理様のご講話では、「雁行形態論」をお話しされ、ロータリアンを渡り鳥にたとえ、目標に向かって進む途中、お互いに励まし合って、助け合いながらV字型で飛んで行くというお話しをされました。ウィリアムRI会長代理はこの「雁行形態論」が自分のロータリー人生に大きな影響を受けたと言われました。

私達はロータリーで I serve, We serveと表現しておりますが、決議23-34の中での表現はindividual service（個々人の奉仕）およびcollective service（集団の奉仕）と呼んでいます。ロータリーはあくまでindividual service（個々人の奉仕）である。しかし、奉仕の心を培ったロータリアンの個々人が集まって、すなわちロータリークラブや地区といった団体が行なう個々人の奉仕をcollective service（集団の奉仕＝団体奉仕）と呼んでいるのです。

すでに1923年の決議23-34の文中に個人奉仕であるindividual serviceと集団の奉仕で団体奉仕であるcollective serviceをするように奨励しています。クラブや地区で行なう奉仕活動は団体奉仕となります。ウィリアムRI会長代理様の「雁行形態論」は団体奉仕を説き、いうなればロータリアンは渡り鳥のようにお互いに助け合い、支え合うべきであるという奉仕の理念、ロータリー精神を教えていただきました。

また2日目には室津義定ガバナーと関係者の皆さんのお蔭で神戸ポートピアホールの2階席まで満員となり、久々の会員数動員となり、盛会裏のうちに有意義な地区大会が滞りなく終了しました。地区研修リーダーとしてこんなに嬉しいことはありませんでした。



グローバル補助金VTTプロジェクト (GG1423317) 世界ベスト20に選定

VTTネパール看護師能力向上プロジェクトが、ロータリー財団創立100周年の今年度に、2015-16年度に世界各地で実施された1,165件のグローバル補助金の中から20件の優れたプロジェクトに選ばれました。

GG1423317：VTTネパール看護師能力向上プロジェクト

主 提 唱 者：尼崎西、パタンウエスト（プライマリーコンタクトは石井良昌とKhatry）

協同提唱者：神戸南、篠山、尼崎中、尼崎、尼崎北、尼崎東、尼崎南、神戸垂水

2014年11月より約40日間、ネパールの岩村記念病院看護師3名とリーダーの計4名が岡本病院（篠山）にて研修。研修終了後の2015年2月19-20日にモニタリング（現地調査）を行いました。研修の成果として、医療廃棄物の分別、訪問介護の開始、出勤時間や勤務時間などの時間の厳重管理が実施されていました。重点分野の疾病予防と治療のプロジェクトで選出されました。



◆2017-2020年規定審議会代表議員の選出について

国際ロータリー第2680地区ガバナー 室津 義定 (尼崎中)

本地区の2017-2020年審議会代表議員指名委員会より、2017年4月13日開催の同委員会において、2017-2020年審議会代表議員として滝澤功治氏（神戸須磨RC）を、補欠議員として石井良昌氏（尼崎西RC）を指名したとの通知書を受領し、それを踏まえ、滝澤功治氏を「国際ロータリー第2680地区2017-2020年審議会代表議員」、石井良昌氏を「補欠議員」として選出いたしました。

◆NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会(RIJYEC)が多地区合同奉仕活動であることを承認する件

国際ロータリー第2680地区ガバナー 室津 義定 (尼崎中)

標記の件につきまして、地区内のクラブに対し承認の可否を伺いましたところ、地区内すべてのクラブ（2017年4月7日現在73クラブ）から賛成するとの承認書をいただきました。その結果に基づき、国際ロータリー第2680地区の同意書を2017年4月7日、RIJYECに提出しました。

Rotary
District 2680

2017年4月7日

RIJYEC 事務局 御中

NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会が
多地区合同奉仕活動であることを承認する件

私は、NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会を国際ロータリー第2500地区から第2840地区からなる多地区合同奉仕活動であることに同意をします。

また、この件に関し以下の通りの集計結果となり、当地区クラブの3分の2以上の承認を得たことを認めます。

地区内クラブ総数	73	クラブ	賛成数	73	クラブ
			反対数	0	クラブ
			放棄数	0	クラブ
			未回答	0	クラブ

2017年4月7日

国際ロータリー第2680地区
2016-17年度ガバナー

氏名 室津 義定

室津義定

RIJYEC 2016-17 GOVERNOR Yoshiada Murotsu
Kobe Perapita Head 722, 6-10-1 Minatogawa Nakamachi, Chuo-ku, Kobe 650-0046, JPN
国際ロータリー 第2680地区 2016-17年度ガバナー 室津 義定
7620-0946 兵庫県神戸市中央区須磨区中町1-10-1 須磨ロータリーセンター 722-9199 TEL: 078-304-2680 FAX: 078-304-2681 E-mail: murotsu2680@rotary.or.jp

◆神戸有馬ロータリークラブ RI脱会

2680地区委員会の皆様へ
それぞれのロータリークラブの会長・幹事様、クラブの皆様方へ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

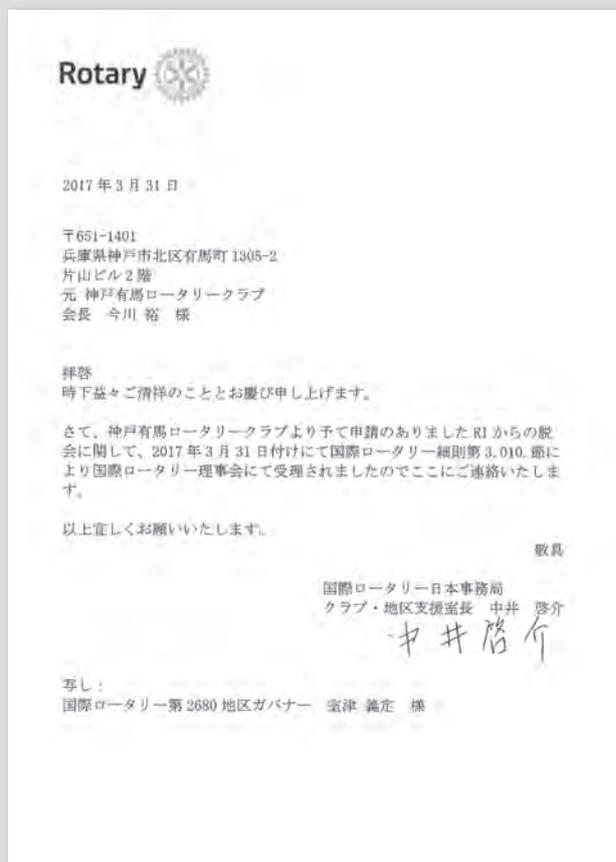
さて、当神戸有馬ロータリークラブも今年度42周年を迎えますが、残念ながら昨年末の12月8日の臨時総会にて平成29年3月31日をもって解散することを決議しました。

これまでたくさんのご支援、ご厚情に励まされながら今日まで積極的に愉しく活動してまいりましたが、残念ながら会員の激減・財政的にも従来の活動を推進するに厳しい状況となり、苦渋の選択となりました。ただ今、RI脱会の手続きを進めていますが、しかし3月31日までは闊達に積極的にロータリー活動を愉しみつつ邁進していきたいと思っております。また3月30日には、創立42周年事業も快活に実施し解散したいとも考えています。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。長年にわたり温かいご支援をいただきました2680地区委員会をはじめ、それぞれのロータリークラブの皆様にご心より感謝申し上げます。皆様方の益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げますとともに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

略儀ながら誌面にて「お詫びとお礼」のご挨拶申し上げます。

平成29年3月23日
神戸有馬ロータリークラブ 会長 今川 裕 (昌陽)



▲日本事務局から神戸有馬RCに届いた脱会受理文書

文庫通信 (355号)

講演 他

◎「日本の出番、祖国は甦る」(D.2680地区大会記録誌)	青山繁晴	2016	1p
◎「世界の中の日本」(第44回ロータリー研究会報告書)	五百旗頭 真	2016	9p
◎「日本のこころ」(D.2660地区大会記録書)	松長有慶	2015	7p
◎「職業奉仕の今日的課題と持続企業」(D.2580地区大会記念誌)	パネラー：前川洋一郎・山本泰人・中川雅雄	2016	6p
◎「21世紀をどう生きるか」(D.2670・D.2680第38回RYLA報告書)	安平和彦	2016	15p
◎「現代家族の課題」(D.2670・D.2680第38回RYLA報告書)	白石大介	2016	12p
◎「ダウン症の娘と共に生きて」(D.2690地区大会記念誌)	金澤泰子	2017	6p
◎「夢に向かって」(D.2750第36回インターアクト年次大会報告書)	根本慎志	2016	7p
◎「若者の未来のためにできること」(D.2660地区大会記録書)	養老孟司	2015	11p
◎「父が見つつけてくれたもの」(奉仕のともしびを高く掲げて)	小林 真	2011	6p

【上記申込先：ロータリー文庫】

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ロータリー文庫 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝日



■会員基盤向上に資する「ロータリー公共イメージ向上」について

さる3月27、28の両日東京で開催されたRI第1、2、3ゾーン会員基盤向上セミナーでは標記演題について各地の公共イメージコーディネーター関係者数名がそれぞれの切り口から持論を大変熱く語られ、とても印象的で貴重な時間を過ごすことが出来た。RIはロータリー発展のため戦略計画を大々的に取り入れるよう推奨し、その東ねた3本の矢の内の一つである公共イメージ向上も特別に力を入れている。戦略計画の最終ゴールは何よりもクラブの発展、そして会員増強であり、その為のイメージ向上は必須であり、それを活かさねばならないと説いている。

112年前シカゴの街で4人の青年実業家が集まりロータリークラブを創立し、それが現在会員数120万人を超える世界的巨大組織に成長した。その要因はロータリーが常に内外への広報宣伝活動を効果的に継続して来たこと、そしてどの時代にもロータリー会員自ら日頃の理念に沿った職業奉仕を行い、世界中の各クラブが長年実施して来た質の高い奉仕活動を地域が世界が認知して来たからではないか。

ここで先日セミナーでの発表を参考にしながら今後の広報展開を如何になすべきかを考えてみたい。

●地区レベルで

地区はクラブにロータリーのイメージ向上に繋がる情報を提供すべきである。例えばクラブ奉仕活動への取材活動を地区が代わってマスコミに申し入れる、クラブセントラルから情報収集を奨励する、地区へのBox投稿依頼を強く勧めている。特にIT、中でも各種SNSを駆使した映像による積極的発表、投稿は若い世代に強くアピールするだろう。一例として、第2670地区前田直俊ガバナー監修によるアニメ「おしえてロータリー」は日本語、英語版があり、FB、YouTube、DVD等を通して誰でも鑑賞可能。これらは広く地域社会でロータリーの啓発活動や、ロータリークラブ新入会員の研修にも役立つすぐれた教材である。(第1図参照)

●クラブレベルで

会員が汗を流し、地域のために良い事をした事実をマスコミが取材し、のちにマスメディアに載ることはとても立派な業績であり、ロータリーを社会に理解して貰える千載一遇の良い機会です。ここに第2690地区玉島RCと米子4RCの奉仕活動が新聞記事になった例を紹介する。なお、この記事は現在RIのBoxに収めてあります。各クラブでとても簡単に操作できるBoxを利用し、活用して下さい。(第2図・第3図参照)

●ロータリアン個人レベルで

忘れてならないのは、会員各自が果たして来た長年の「くちコミ作戦と真摯な奉仕活動」こそロータリー発展の最大貢献者であり、今後戦略計画実施への大きなヒントになると確信する。色々な意味で直接対面での意思疎通は何事にも変えがたいお金のかからない広報宣伝戦略であろう。

(第3ゾーンARPIC 伊藤文利倉吉RC)

クラブ数	会員数
Zone 1	829 28,680
Zone 2	652 28,158
Zone 3	790 32,745
合計	2271 89,583

2017年4月10日現在のClub Centralのデータです。

第2ゾーンの数値には GUAM, MICRONESIA, NORTHERN MARIANS, PALAUが含まれます。

■BOX登録件数 187件
(1,2,3ゾーン合計)
(2017年4月10日現在)

第1図



おしえてロータリー

Kurashiki・Soja
倉敷・総社圏版

災害発生 どう対応

玉島など中学生訓練30人
炊き出し、搬送訓練

倉敷市玉島地区の中学生が学ぶ「災害ボランティアリーダー研修会」が2日、同市玉島八島の玉島消防署で開かれた。玉島東、西、北、船塚中の4中学校から30人が参加。災害に備え、炊き出しや搬送訓練などを行った。

炊き出し訓練では豚汁に挑戦した。木ざれを使って大鍋に湯を沸かす班、タマネギや肉など食材の下ごしらえ班に分かれて作業。出来上がった豚汁を味わった。消防署員からAED(自動体外式除細動器)の使い方や人工呼吸といった救命講習を受け、毛布を使って担架を作り搬送する訓練もした。玉島北中3年植田温人さん(16)は、研修したことはいざというときに役に立てていく、ボランティアもいろいろやってみたいと話していた。

研修会は、玉島ロータリークラブ(今

災害に備え、炊き出しの訓練をする生徒ら

第2図

米子のロータリークラブ
金沢翔子さんの書
全日空ホテルに寄贈

ダウン症の書家・金沢翔子さん(31)は東京都在住。米子市内のロータリークラブ(RC)のために筆を執った書の披露が18日、同市久米町の米子全日空ホテルであった。書の購入代金は、国際組織のロータリー財団がボリオ撲滅のために使う。

昨秋、境港市などで開かれたRCの地区大会で金沢さんが揮毫した。縦1・9横1・1の和紙に大筆で書いた「夢」は、チャリティーオークションで米子市内のRC4団体で共同で購入した。「翔」と書かれた作品は、米子RC所属の広江智義和会理事長が購入し、運営する施設で展示する。2作品の代金計150万円はワクチンの費用などに充てられるという。

「夢」は、RCの例会などで利用する同ホテルに寄贈した。作品が掲げられた1階ロビーで開かれた式典にはRC関係者約20人が出席。勢いを感じさせる筆遣いの書に拍手がわいた。

地区大会で代表者に当たるガバナーを務めた庄司尚史(第3式商代表社員社長)は「書を見るたびに、ボリオ撲滅への意識を高めてほしい」と話した。

(陰山篤志)

第3図

この書は第2690地区米子市内4RCが市民に末永く鑑賞してもらうために共同購入したものである。



◆阪神第1グループIM

2月18日(土)◆伊丹シティホテル

阪神第1グループガバナー補佐 吉岡 博忠(伊丹)

「ロータリーの理解を深めるために」をテーマに、多くのご来賓、グループ会員、ロータリーファミリーの参加を得て開催いたしました。

深川パストガバナーによる特別講話では、同テーマによりロータリーの魅力の根源を、歴史や逸話から分かりやすく解説いただき、また、安平パストガバナー、三木パストガバナー、丸尾直前ガバナーによる「鼎談・ロータリーの魅力」では、2016年規定審議会報告の解説とロータリーの魅力を存分に語っていただき、参加皆様が、より深く正しくロータリーの理解を深める研修とロータリーのロータリーたる所以を考える機会となりました。

懇親会では、関西大学能楽部の皆さんと観世流能楽師・山本章弘氏(大阪RC)による能を鑑賞、和気藹藹、クラブの垣根を超えた親睦の場となりました。

研修と親睦、実り多いIMとなりましたことをご報告いたします。



◆東播第3グループIM

2月25日(土)◆西脇アピカホール

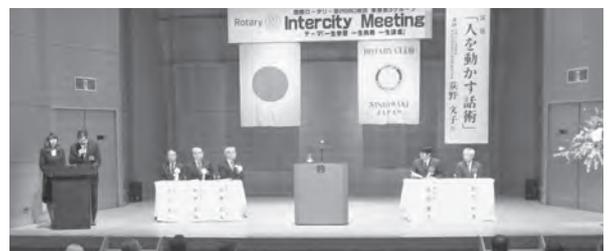
東播第3グループガバナー補佐 高瀬 英夫(西脇)



室津ガバナーの、<RCはESS>(E:ENJOY S:STUDY S:SERVICE) <RCの魅力は己の足りない部分を謙虚に人から学ぶ>から、また<RCは、人生の道場、自己研鑽の場>ともいわれることから、今回のテーマは、<一生学習><一生挑戦><一生謙虚>とし、講師として、西脇市出身の「受験界のマドンナ」として圧倒的支持を受けられた荻野文子先生をお迎えし、「人を動かす話術」を拝聴。単なる「How To」ではなく、<教師と生徒>の立場を<経営者と社員>に置き換えて聞けば、人材育成に如何に取り組むべきか、その為には我々経営者自身が日頃から思考力、感性を磨き影響力を与え続けられるかとの課題を突き付けられ刺激を受けた講演であった。

また地元出身のヴィオラ奏者山本英恵さんの独奏による式典冒頭の<国歌独奏>は今も耳の奥に残る素晴らしい響きであった。

ロイヤルホテルでの懇親会では、荻野先生にも出席頂き、ピアノ、ヴィオラのコラボを楽しみながら、時間の経つのも忘れて懇親を深めた。



◆2018学年度米山記念奨学金説明会

3月18日(土)◆神戸市勤労会館(三宮)

米山奨学委員長 前田 靖文(神戸ベイ)

地区内の対象留学生在が在籍する大学の留學生担当者を対象とした米山記念奨学金の説明会を開催した。

当地区では初めての試みであるが、大学より奨学金の応募者を推薦していただくにあたり、当奨学金制度やロータリアンが期待する奨学生像を事前に知っていただき、推薦していただく目的で開催した。

瀧川ガバナーエレクトより開会挨拶をいただき、委員長より当奨学金制度と当奨学金がロータリアンの寄付によって60年以上の歴史を持つ制度であることを説明し、特に国籍バランスを考えた推薦を期待している事等を説明した。その後永松副委員長より、どんな基準で、どのように応募者の選考を行っているかを説明した。

質疑応答の後、矢野ガバナーノミニーのご挨拶で閉会した。

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑨ 米山梅吉の横顔

米山梅吉の青山学院への奉仕は大正5年頃には既に見られますが、何と云っても青山学院初等科の創立で、米山の、整備拡充よりも初等教育の充実を重視する教育論の実践でした。昭和12年に竣工した校舎は全額私財を投じて建設されたもので一切の寄付は仰ぎませんでした。学院が直営の予定でしたが許可が難航し、青山学院小学財団を



青山学院緑岡初等学校正門と校舎

設立、同財団立「緑岡小学校」として発足しました。男女25名づつが入学し、初代校長は米山でした。経営方針は7条あって、「学校後援会、保護者会等の支援団体は認めない」「児童の教育は学校の手によって行う。学校を信じて委されたい」「人にされて嬉しかったことを人にもせよ」等でした。



記念館の月桂樹前にポール・ハリス植樹レリーフを設置
昭和10年来日の折、ポール・ハリスが月桂樹を帝国ホテル前庭にお手植えし、記念館にはその2世が植えられています。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ/2,500円

米山梅吉の聲音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。



◆2017学年度新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション

4月9日(日)◆三宮グランドビル

米山奨学委員長 前田 靖文(神戸ベイ)

4月9日(日)三宮グランドビルにて、2017学年度の新規米山記念奨学生とそのカウンセラーを対象として、カウンセラーオリエンテーションと奨学生オリエンテーションを開催しました。

瀧川ガバナーエレクト、矢野ガバナーノミニ、中村奨学会理事、柴田奨学会評議員、丸尾奨学会広報委員同席のもと、カウンセラーオリエンテーションでは、秦副委員長による説明が行われました。奨学生オリエンテーションでは、三宅委員による説明で進行し、その後全奨学生に誓約書署名を行っていただき、第1回目(4月分)の奨学金が中村理事より、奨学生バッジが瀧川エレクトより授与されました。

その後、磯上邸へ移動し、柴田評議員の乾杯の発声で懇親会を開会し、当日、カウンセラーの皆さんは、奨学生と初顔合わせだったにもかかわらず、瞬く間に打ち解けて、奨学生とカウンセラーがペアでマイクを持ち1分間スピーチを行いました。2日前に来日したPHD研修生のデフィさん(インドネシア)がアカペラで母国の歌を披露すると、同研修生のミスラさん(ネパール)もそれに続き、他の奨学生から大注目を集めました。日本語が流暢でハイレベルな研究をしている奨学生達に、異色のPHD研修生が混ざる当地区ならではの米山の光景でありました。矢野ガバナーノミニのご挨拶で懇親会を締めくくり閉会しました。



◆2017年会長エレクト研修セミナー

3月26日(日)◆神戸ポートピアホテル本館地下1階 偕楽の間

次期副代表幹事 **山口 宰**(神戸西)

室津義定ガバナーをはじめ、瀧川好庸ガバナーエレクト、中村尚義次期地区研修リーダー、次期ガバナー補佐、各委員長、そして地区内73クラブの会長エレクトなど約100名が参加されました。

第一部では、瀧川ガバナーエレクトの「RIテーマと地区運営方針」、続いて中村次期地区研修リーダーの「クラブ会長就任に向けて」と題したお話がありました。第二部では、遠藤玄一郎豊岡RC会長より、「会長を務めて思うこと」として、会長としての思いやクラブの取り組みなど貴重なお話を伺いました。それぞれの話を受け、各ガバナー補佐をファシリテーターとして、会長エレクトがグループごとに活発な討議を行いました。



引き続き、石丸鐵太郎ロータリー財団副委員長より「ロータリー財団の活動状況」、秦紳一郎次期米山記念奨学委員長より「米山記念奨学会の概況」、そして山口宰次期地区財務委員長より「2017-18年度一般会計収支予算」および「ロータリークラブセントラル」について説明がありました。

地区内の会長エレクトが一堂に会し、次年度に向けて目的意識を共有し、懇親を深めることができ、大変有意義なセミナーとなりました。



オオサンショウウオの生息環境調査と保護活動の支援

豊岡ロータリークラブ

- ▶ 2016年9月26日(月)
 - ▶ 豊岡市但東町出石川源流付近
- プロジェクト予算総額:414,600円 地区補助金額:1,884ドル

出石川源流近くの豊岡市立高橋小学校の3、4年生の児童と一緒に、清流に住んでいる生き物調査に参加。予定時間終了間際には待望の体長74cmのオオサンショウウオを発見し、皆大喜び。

(文責：社会奉仕委員長 野澤勝憲)



川西RC・エンド・ポリオ・カップ少年サッカー大会

川西ロータリークラブ

- ▶ 1月21日(土)及び22日(日)
 - ▶ 川西市市民運動場
- プロジェクト予算総額:1,042,530円 地区補助金額:4,545ドル

元プロサッカー選手、北澤豪氏による、『夢は人を育てる』をテーマで講演をしていただきました。翌日は、こどもたち主導で、優勝カップを目指して熱戦が繰り広げられました。

(文責：青少年奉仕委員長 荒木健作)



ロータリー少年野球教室

西脇ロータリークラブ

- ▶ 1月15日(日)
 - ▶ 西脇市総合市民センター体育館
- プロジェクト予算総額:1,126,640円 地区補助金額:4,545ドル

子供たちに「ホンマモンの野球」を体験させてあげたい。そんな思いで、桑田真澄さんをはじめプロ野球OB「絆の会」の15名をコーチに迎え少年野球教室を開催いたしました。

目の前で豪速球が投げ込まれ、バッテングの音と風が感じられる体験は、子供たちの大きな感動となりました。

(文責：補助金委員会 来住泰幸)



年賀はがきコンクールの開催による手紙文化継承

尼崎東ロータリークラブ

- ▶ 1月11日(水) ホテル「ホップイン」アミダ
 - ▶ 1月25日(水) 百合学院
- プロジェクト予算総額:334,751円 地区補助金額:1,521ドル

手紙文化振興の為、市内小学生4000名が参加し年賀はがきコンクールを実施、ロータリアン、インターアクトクラブの百合学院の生徒に投票頂き優秀作品については市役所、図書館、郵便局、ホップインアミダで掲示した。父母、祖父母への素敵な個性のある作品でした。

(文責：社会奉仕委員長 田中正喜)



◆ローターアクト指導者育成セミナー

4月9日(日)◆新長田「ピフレホール」

地区ローターアクト代表 守本 枝里香

4月9日(日)、姫路RACのホストのもと新長田『ピフレホール』にて指導者育成セミナーを実施しました。テーマは『対話し、変容するローターアクト』。

指導者育成セミナーは次年度の地区役員、会長・幹事を対象とした行事のため、今回は『対話』を通じて、地区、各クラブ、各団体の今後について考える機会として、ワークショップを実施しました。ワールドカフェ形式で、会場内のメンバーと、入会のきっかけや活動を継続している理由を話し合い、場が和んだところで、本題であるワークショップを行いました。

同じクラブや団体ごとにグループとなって『対話』を行い、個人の考えや過去⇒現在⇒未来と、今後自分が所属している団体(クラブ)をどのようにしていくかを、互いに語り合いました。

『対話』には組織の結束を強くし、個人の主体性を伸ばす可能性がたくさん秘められていることを理解し、ローターアクトだけでなく、ロータリアン、インターアクトなど、参加者全員が今後の活動に前向きに取り組むための第一歩を経験できたのではないかと思います。『対話』を大切に、今後も2680地区ローターアクトの原動力にしていきたいと思っています。



◆第1回日本RYLAセミナー報告

3月24日(金)～26日(日)◆愛知県 つどいの丘

RYLA学友会 春木 優杏

3月24日～26日の3日間、RID2760愛知県で開催された第1回日本RYLAセミナーに参加させていただきました。日本各地でロータリーの青少年プログラムを経験した若者20名が集結し、濃い3日間となりました。

長年当地区で開催されている余島RYLAでは、集団の共同生活の中で自らについて深く探究し、対話を通じて自らの再認識や気付きをもたらすことができますが、日本RYLAでは「思考」に重点を置いていると感じました。

株式会社ミズノの水野会長や津田久資さんの講演は刺激的でレベルが高く、また実際に社会で行われている事業創出を模擬的に行うワークショップがあり、実践的なセミナーであったと思います。また一方で、対話や自己内省の時間が足りないと私は感じました。

次年度は当地区で第2回日本RYLAセミナーが開催されるため、今回参加して学んだことや感じたことをもとに、良いフィードバックをもたらすことができたら幸いです。

第8回規定審議委員会

規定審議委員長 大内 晋二(神戸須磨)

▶3月8日(水)
▶ガバナーエレクト事務所会議室

地区関係者含め14名出席。

- ①第7回委員会議事録の確認。
- ②地区立法案検討会(5月20日)について協議。3月中に地区内クラブに立法案検討会の案内を発送する。
クラブの選挙人の信任状等につき研究継続することになった。クラブ細則等の改定のための意見交換会(同時開催)について協議。
- ③地区委員会で検討中の制定案4件につき協議。
- ④決議案は地区提案とすることに決定。

第9回戦略計画委員会

戦略計画委員会(事務局担当) 滝内 秀昭(伊丹)

▶3月13日(月)
▶神戸三宮東急REIホテル ローズ

1. 委員長より地区大会決議の説明があった。
①決議案6号②決議案7号③決議案8号の全てが会長・幹事会及び本会議で採択された。また「ロータリー青少年交換プログラムを多地区合同奉仕活動に移行すること」についても会長・幹事会で承認され、然るべき手続きが現在行われている。
2. 今回の決議により、瀧川年度青少年交換プログラム再開への大きな前進となった。
3. 答申書の論点を、青少年交換委員会と戦略計画委員会でまとめて、5月に書面化を行い、6月で委員会答申を終了予定とする。

第1回危機管理委員会

危機管理委員長 石丸鐵太郎(神戸南)

▶3月15日(水)
▶センタープラザ西館6階3号会議室

2680地区の危機管理に関する規定等の整備、危機管理セミナーの開催について協議。特に、昨年度より積み立てられている危機管理基金に関する規則が必要、更に、錯綜している、危機管理に関する、指針・方針・総則・委員会規則等について整理する必要性について意見が一致。

また、危機管理セミナーを5月28日(日)午後、神商ホールで開催、講師をRIJYECから招くこと、RIJYECとの連絡は滝内委員が行うことを決定。

第6回職業奉仕委員会

職業奉仕委員長 宇尾 好博(神戸中)

▶3月25日(土)
▶加古川商工会議所4階特別会議室

加古川RCにご協力いただき、加古川商工会議所で委員会が開催された。

昨年度、地区推奨職業分類基準表の改定が行われたが、昨年度の藤井職業奉仕委員長より引き続き見直しの要請があった。

また、職業分類はクラブの独自性が表れるものであるが、クラブの基本的な参考資料として、少しでも時代に適合した内容に改定する必要があると考え、見直しを行った。例えば、大分類を、医療と介護に分ける等の意見が出された。

第2回危機管理委員会

危機管理委員長 石丸鐵太郎(神戸南)

- ▶3月30日(木)
- ▶センタープラザ西館6階3号会議室

1. 2680地区の危機管理規定等の整備
特に、危機管理基金に関する規則内容を協議（次回委員会で決定する）。また、指針・方針・総則・委員会規定等については地区立法案検討会で決議を受けるが、従前の「危機管理委員会規定」は、決議を受けた危機管理委員会規定と矛盾しない範囲で効力を有するものとし、以後「危機管理委員会細則」として取り扱うことに合意。
2. 危機管理セミナー
講師：近藤眞道RIJYECアドバイザーと津留起夫RIJYEC研修部門委員に決定。

第10回補助金小委員会

補助金小委員長 矢野 宗司(加古川中央)

- ▶4月1日(土)
- ▶神戸三宮東急REIホテル メイプル

2017-18年度の地区補助金奉仕プロジェクトの申請について、協議がなされた。申請数は29件（クラブ申請28件・地区申請1件）であった。

申請書のうち、事業内容の点で、2件が承認保留となり、他の27件は承認となった。但し、承認された案件についても、見積書の未提出並びに申請書の不備が見られ、その対応を地域問題小委員会で行い、次回の補助金小委員会で確認することとなった。

第2回世界社会奉仕小委員会

国際奉仕委員長 濱 浩一(神戸)

- ▶3月31日(金)
- ▶ガバナー事務所会議室

海外事業である次年度地区補助金『篠山RC55周年記念・牛銀行事業』（インドネシア西スマトラ州）申請を審議。

- ・記念事業は対象外
- ・記念会での元米山奨学生の報告のみでは対象外
- ・ロータリアンが「報告会に参加」だけでは対象外
- ・具体的な牛の肥育方法や領収書（現地購入）が必要
- ・現地でのPHD協会との具体的な関わりについての説明が必要
- ・牛が死亡した場合や牛の価格が下がった場合の対応
再申請のためにはプログラムのより具体化が必要。翌日の補助金小委員会に審議をお願いした。

第8回地域問題小委員会

地域問題小委員長 本條 昇(龍野)

- ▶4月1日(土)
- ▶神戸三宮東急REIホテル メイプル

2017-18年度地区補助金（奉仕プロジェクト）申請27件の予備審査に当たり、案件ごとの担当委員を決定の上、

- ①予備審査と最終審査の日程及び作業内容
 - ②各申請書類の問題点及びそれに対するクラブ向け提案
- について協議・確認を行った。

今後は各担当委員が、次回補助金小委員会での最終審査に向けて、申請クラブに於ける申請書類の補足・修正を支援して行くこととした。

第4回奉仕プロジェクト特別会計委員会

奉仕プロジェクト特別会計委員 佐茂 省治(尼崎中)

▶4月5日(水)
▶ガバナーエレクト事務所会議室

1. 審議事項

- ①「インターアクト次期リーダー講習会」
報告：報告書の体裁を整える条件の下、承認残金51,120円は特別会計に返金
- ②「第29回全国RA研修会」申請：338,240円承認

2. 協議事項

次年度以降の奉仕プロジェクト特別会計委員会の運営の仕方について

第3回RYLA小委員会

RYLA小委員長 白井 良夫(伊丹)

▶4月8日(土)
▶ガバナー事務所会議室

- ①第39回RYLAセミナー受講申し込み状況の報告及び各委員との情報確認。更なる受講生の募集、スポンサークラブの増強を図る。
- ②RYLAカウンセラーミーティングの委員出席状況とスケジュールの検討を協議した。
- ③カウンセラーミーティングの交通機関と時間を確認した。
- ④第1回日本RYLAセミナー報告。
- ⑤次年度主要行事の予定について、準備委員会の立ち上げと各委員への情報共有について確認した。

第7回米山奨学委員会

米山奨学委員長 前田 靖文(神戸ペイ)

▶4月9日(日)
▶三宮グランドビル

1. 同日開催のオリエンテーションのプログラムと進行、役割分担の打ち合わせ
2. 次年度年間主要行事に関する打ち合わせ
3. 本年度第8回委員会と次年度第1回委員会について
4. PHD協会研修生面接

第10回戦略計画委員会

戦略計画委員会(事務局担当) 滝内 秀昭(伊丹)

▶4月10日(月)
▶神戸三宮東急REIホテル メイプル

1. 中嶋委員長より開会挨拶の後に、ガバナー諮問事項である「青少年交換プログラムの法人化の検討」答申の素案(骨子)が配布資料に基づき説明された。
2. 出席委員全員に対して、素案に対する発言の機会が与えられ、質疑討論が行われた。法人化検討に対する骨子が確認された。
3. 武田副委員長提出の「青少年交換を継続的に実施するための条件」への現状と課題を記した書面を白井務子委員が説明する。
4. 上記の質疑討論と意見交換が行われた。
5. 次回、更に1. 2. の書面整備を行うこととなる。

ご入会おめでとうございます(敬称略・クラブ順)

西宮



菊川 敦之
証券業
11/22入会

西宮恵美寿



讚井 和則
信託銀行
4/6入会

宝塚



鈴木 研一
司法書士
3/15入会

篠山



武藤 義輝
都市銀行
4/19入会

神戸東灘



春名 周作
梱包業
4/10入会

神戸須磨



武貞 知範
不動産管理
1/18入会

神戸西神



山下 展成
損害保険
3/23入会

神戸中



鷺見 正敏
病院(整形外科)
1/17入会

高砂



坂牛 裕
保育園
4/7入会



滋野 敦士
鉄鋼製品製造
4/7入会

加古川中央



藤本 政則
児童養護施設
4/6入会

高砂青松



入江 啓太
レストランチェーン経営
4/12入会

加古川平成



網本 徹也
建設機材販売
4/5入会

姫路南



橘 和幸
各種業務代行サービス業
3/27入会

姫路西



松田 美生
社会保険労務士
3/15入会

豊岡円山川



草壁 俊之
宣伝業
4/1入会

和田山



竹中 宗明
魚市場
4/1入会

和 田 山



小林 幹政
信用金庫
3/9入会

ご協力に感謝します(敬称略・クラブ順)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



伊藤八重子
(西宮恵美寿)



杉本 欣也
(西宮恵美寿)



柏原 幸生
(北条)



西村 道也
(北条)



原田 仁史
(HYOGOロータリークラブ)



堀井 幸恭
(北条)

ポールハリス・フェロー

ポールハリス・フェロー



丸山 晃
(北条)



小川 雅規
(北条)



酒井 圭子
(北条)



高井 誠貴
(北条)



高瀬 生代
(北条)



大内 晋二
(神戸須磨)

米山功労者(4回)

神戸まつりポリオ撲滅パレードのお知らせ

今年度は、滝川第二高等学校吹奏楽部と一緒にパレードに参加いたします。
皆様のパレードへのご参加、沿道でのご声援をお願いします！

日時：**5月21日(日)** 12:30～14:30

場所：**三宮フラワーロード～三宮中央通り**

※詳細は、各クラブ事務所に送付した案内状をご覧ください

5月地区活動予定

日	時	行 事 名	場 所
1(月)	16:00～	ロータリーの友地区代表委員引継会	ガバナーエレクト事務所会議室
10(水)	16:00～	第3回ポリオプラス小委員会・ 公共イメージ委員会合同会議	神戸三宮東急REIホテル ローズ
13(土)	15:00～17:00	第12回補助金小委員会	センタープラザ西館貸会議室6階8号室
14(日)	14:30～16:30	クラブ奉仕セミナー	神戸国際会館セミナーハウス9階大会場
	17:00～20:00	2017-18年度青少年奉仕委員会合同全体会議	西村屋和味旬彩4F会議室
15(月)	17:00～19:00	第11回戦略計画委員会	神戸三宮東急REIホテル メイプル
18(木)～21(日)		第39回RYLAセミナー	神戸YMCA余島野外活動センター
20(土)	14:00～	2019年規定審議会・2017年決議審議会 地区立法案検討会・意見交換会	三宮コンベンションセンター
21(日)	12:30～14:30	神戸まつりポリオ撲滅パレード	三宮 フラワーロード
22(月)	16:00～	第4回危機管理委員会	センタープラザ西館貸会議室6階3号室
25(木)	16:00～	第5回地区史編纂委員会	ガバナーエレクト事務所会議室
27(土)～28(日)		IYFR神戸フリートJAPAN 春の懇親会 「春のクルージング&ランチパーティー」	岡山県瀬戸内市牛窓 ホテルリマーニ
27(土)	15:00～19:00	2017-18年度第2回職業奉仕委員会	未定
28(日)	13:30～17:00	危機管理セミナー	神商ホール

訃報



故 玉越 進 氏(龍野)
3月25日 享年90歳



故 高石 昇 氏(神戸東)
4月1日 享年90歳



故 吉田庄太郎 氏(明石南)
4月15日 享年93歳



故 吉田 直彦 氏(三木)
4月16日 享年87歳

国際ロータリー第2680地区 2017年3月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数					クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数				
				2016年7月1日	当月末	増減	女性					2016年7月1日	当月末	増減	女性	
尼崎6	尼崎	3	97.06	36	35	-1	1	東播第一4	明石	5	85.54	43	48	5	0	
	尼崎北	4	91.38	42	44	2	0		明石西	4	99.22	40	40	0	1	
	尼崎東	4	98.18	44	45	1	0		明石北	4	89.20	45	45	0	0	
	尼崎西	3	95.41	38	38	0	2		明石南	5	92.42	24	24	0	0	
	尼崎南	4	100.00	31	34	3	4		小計		91.60	152	157	5	1	
	尼崎中	4	93.18	23	23	0	1		高砂	5	99.31	37	37	0	3	
	小計		95.87	214	219	5	8		加古川	4	88.73	76	77	1	0	
阪神第一6	伊丹	4	83.33	44	45	1	0	東播第二5	加古川中央	4	84.19	56	57	1	0	
	川西	4	94.53	32	32	0	5		高砂青松	5	92.70	42	43	1	2	
	伊丹有明	2	90.48	25	25	0	0		加古川平成	4	87.50	15	15	0	1	
	川西猪名川	3	86.73	22	21	-1	3		小計		90.49	226	229	3	6	
	伊丹昆陽池	4	92.95	12	10	-2	0		三木	5	98.27	54	54	0	0	
	西宮イブニング	4	91.28	21	21	0	10		小野加東	5	99.04	40	44	4	1	
小計		89.88	156	154	-2	18	東播第三5	北条	4	100.00	36	35	-1	2		
阪神第二6	西宮	4	100.00	52	51	-1			西脇	3	98.45	45	44	-1	1	
	芦屋	5	84.07	43	45	2		0	三木みどり	3	96.87	32	32	0	0	
	甲子園	5	87.00	40	40	0		2	小計		98.53	207	209	2	4	
	西宮夙川	4	84.57	33	34	1		3	洲本	4	90.00	38	35	-3	0	
	芦屋川	3	76.83	27	28	1	3	南淡路	4	89.16	29	30	1	4		
	西宮恵美寿	5	94.17	25	24	-1	6	淡路三原	5	96.00	21	20	-1	0		
小計		87.77	220	222	2	14	淡路5	津名	5	84.05	38	36	-2	1		
阪神第三8	宝塚	3	98.61	22	24	2		2	あわじ中央	5	98.18	21	22	1	0	
	三田	4	86.62	22	21	-1		0	小計		91.48	147	143	-4	5	
	篠山	5	100.00	43	45	2		0	姫路	4	93.59	88	88	0	0	
	柏原	5	93.83	50	52	2		0	姫路南	3	97.04	79	77	-2	0	
	宝塚武庫川	5	92.90	36	37	1	0	姫路西	5	84.49	73	72	-1	2		
	三田南	5	100.00	7	7	0	0	姫路東	3	100.00	67	68	1	2		
	宝塚中	5	91.29	34	33	-1	8	神崎	4	83.34	28	28	0	0		
	HYOGO REC	3	100.00	25	26	1	6	姫路中央	5	100.00	5	4	-1	0		
小計		95.41	239	245	6	16	西播第一6	小計		93.08	340	337	-3	4		
神戸第一7	神戸	4	91.65	151	155	4		1	西播第二4	赤穂	5	88.30	36	36	0	0
	神戸東	4	85.55	110	107	-3		0		相生	4	100.00	40	39	-1	2
	神戸東灘	3	83.90	31	31	0		3		龍野	4	97.63	49	49	0	5
	神戸有馬	3	77.78	9	9	0		0		上郡佐用	5	100.00	23	23	0	7
	神戸南	3	80.13	80	82	2	0	小計			96.48	148	147	-1	14	
	神戸六甲	4	88.47	14	14	0	0	但馬5	豊岡	5	97.28	39	38	-1	0	
	神戸ベイ	4	95.00	21	21	0	3		生野	4	86.36	22	23	1	0	
	小計		86.07	416	419	3	7		香住	3	94.86	14	15	1	0	
神戸第二7	神戸西	4	87.16	54	54	0	5		豊岡円山川	4	92.50	21	20	-1	0	
	神戸須磨	5	100.00	32	33	1	0		和田山	5	88.11	21	24	3	2	
	神戸北	4	81.57	22	19	-3	1	小計		91.82	117	120	3	2		
	神戸垂水	4	95.04	31	29	-2	5	合計		92.21	2,831	2,833	2	114		
	神戸西神	5	94.50	37	35	-2	0									
	神戸中	3	78.95	39	39	0	3									
7	神戸モーニング	3	94.20	21	23	2	1									
	小計		90.20	236	232	-4	15									

- ◆クラブ数..... 74RC
- ◆2016年7月1日 クラブ会員数.....2,831人
- ◆2017年3月末 クラブ会員数.....2,833人
- ◆2017年3月末女性会員数..... 114人
- ◆2017年3月平均出席率.....92.21%
- ◆増減..... 2人増